箕輪町環境審議会議事録

日時 令和7年3月13日(木)

午後6時30分～7時20分

場所 箕輪町役場 202会議室

【委員委嘱】

委嘱書は机上配布

【審議会】

1 町長挨拶

浦野副町長:こんばんは。先ほど申し上げたとおり町長は他の会議に出ておりました、代わりましてご挨拶を申し上げます。

2年任期の中で、役職をそれぞれ交代だとか人事異動等、それぞれございまして、新たに任命された皆様よろしくお願ひします。それぞれお仕事も忙しい中、ご出席いただきまして改めてお礼を申し上げます。今、町はですね、議会中ございまして、令和7年度の予算についてご審議を賜っているところでございまして。令和7年度は121億8000万という予算でございまして。特に災害の問題への対応を重点的に計上させていただき、合わせて少子高齢化対策も改めて重点化していく予算でございまして。加えて役場北駐車場のゼロカーボン事業、あるいはDX対応など各種重点化しながら、取り組んでいきたいということで今ご審議を賜っているところでございまして。

加えて、令和7年度は、町制70周年ということでございまして、各種イベントなど含めまして「未来に繋がる箕輪町」をきっかけに過去を振り返りながら作っていかうということで、今年の予算で提案をさせていただいているところでございまして。

そういった中、今日は環境審議会ということでございまして、一般廃棄物の処理の基本計画案について、本日ご提案を申し上げ、ご審議を賜るということでございまして。ご承知のとおりごみ収集処理についてはですね、特に処理部分については上伊那広域で統一的に行われています。

従いまして、上伊那市町村は、ほぼ同じような形でのこの計画になってございまして、箕輪町は今まで20年計画の長いスパンのものでありましたが、今回上伊那広域連合の期間に合わせるということで、10年計画にして5年単位で検証をしようというような枠組みでご提示をさせていただいております。

若干、町の特徴の部分もございまして、本日そんなところを説明させていただきながら進めさせていただければという風に思います。

また、来年のパンフレットにもありますが、特に資源プラの回収については、収集回収が増えますので、そういったことも含め、十分にご審議をいただきたいと思っておりますのでどうぞ本日はよろしくお願ひしたいと思ひます。

2 根拠条例及び会長・副会長について

根拠条例について:別添資料を用い説明

会長:千葉 稔氏 副会長:小嶋秀文氏(欠席※) ※欠席だが、互選により選出

3 自己紹介

4 協議事項

(1) 箕輪町一般廃棄物(ごみ)処理基本計画(案)について

※計画期間:令和7年度~令和16年度の10年計画

《事務局から計画(案)を説明。以下質疑応答》

【質疑応答】

上田委員:事業系の燃えるごみが増えてきている。何か理由は分かっているか。

事務局:事業系の内容について詳細な把握はできていないが、家庭系というのは計画収集のことで、アパートが増えている点、また核家族化が進んでいるため、当町の方針としては新しくアパートが建ったときは、地域にあるごみステーションではなく、アパート管理会社が新しく敷地内に用意し、管理するようお願いしており、これは家庭系ではありません。よってそういった点で事業系が増えている可能性があります。

上田委員:ありがとうございます。

千葉議長:計画書案の数字はクリーンセンター八乙女、そこに集められた物の集計か。

事務局:はい。

千葉議長:資源物の関係でスーパーマーケットとか、色んなところに資源物の回収ボックスを置いて回収されているものは入ってない数字か。

事務局:はい。スーパー等で集めているものについては、町では把握しておりません。

大槻委員:クリーンセンター八乙女はいつから稼働しているか。何が聞きたいのかというと残余年数はあとどのくらいなのか。

事務局:残余年数は、概ね令和28年から30年ぐらいまでです。

浦野副町長:9ページに記載がありますが、クリーンセンター八乙女は最終処分場としては、平成5年7月稼働開始です。

大槻委員:30年経過していて、もしあれが稼働しないよって話になってくると怖い。率直な意見だが、次期施設を検討しないといけない。青写真があるのか。

浦野副町長:正にこれから検討を行っていくところです。特に最終処分場については早めに検討していく必要があると考えています。スケジュールについては計画案P22のとおりです。

大槻委員:広域連合でやるのか。

事務局:広域連合と構成市町村で検討していきます。

浦野副町長:最終処分場の次期施設の検討はなかなか難しいです。

大槻委員:場所について、なかなかウェルカムではないと思う。

浦野副町長:まだまだクリーンセンター八乙女は稼働できるが、早めに検討していかないと間に合わない。スケジュール感的には広域連合と関係市町村で協議が始まろうとしているところです。

千葉議長:では、皆さん本計画に同意するという形で案を取っていただいて、これで進めていきたいが、どうか。

委員:異議なし。

事務局:ご審議、ありがとうございました。

(2) その他

事務局:別添製品プラスチックチラシの紹介・説明(略)

千葉議長:製品プラスチックは今まで燃えるごみで出していたが4月からも可燃ごみに入ってしまうても良いか。

事務局:最初は仕方がない。様子見ながら啓発活動していきたい。

千葉議長:何かご意見とのことでよろしいでしょうか?

浦野副町長:各常会等分別が十分できなくて苦労される場面が多々あり、分別内容を理解しない人がいる状況がある。特に外国人の方たちになかなかそんな課題もある。これからの対応について小松係長(事務局)から説明を。

事務局:地域で分別が少し困ってというところで、外国人の方が少し分別できてないかなという声を、衛生班長・部長の皆さんから聞き及んでいます。そこで新年度に外国人にも分かるように多言語化したごみの分別案内動画を作ります。箕輪町の外国人の9割の方が読める言語で動画を作り、外国人へFacebookなどを通じ発信していきます。分別を知らないとか、日本語だけでは解決できない課題がありますので、それを年度当初、早めに行っていきます。地域の中でもし困っている衛生の方がいましたら、町のYouTubeに載せて二次元コードを作るので、案内できると思います。やさしい日本語で、ここにごみの捨て方など言ってもらい、二次元コードを指し示せば外国人の方にも伝わりやすいと考えています。しかし、それでもまた課題が残っていくので、地域の皆さんと相談しつつ、ポップを貼ったり看板立てたりなど色々効果的なものありますので相談を承ってやっていきたい。

5 その他

無し。

閉会